

令和4年度自己評価集計結果

R4 自己評価 【職員】		自己評価					
評価規準は「1-全くあてはまらない」「2-あまりあてはまらない」「3-まあまああてはまる」「4-よくあてはまる」とします		1	2	3	4		
1	学校の教育目標	たくましく心豊かな生徒の育成はできているか。	0	6	22	1	2.83
2		主体性と共感性を磨き、自己肯定感を育むことができているか。	0	6	18	5	2.97
3	学年・学級経営、生徒会活動の充実	ねらいや目的を明確にした行事や日常活動がつくれているか。	0	0	24	5	3.17
4		仲間と話し合って決定し、活動、評価する場をつくれているか。	0	0	23	6	3.21
5		仲間を支える意識をもち、願いや思いを語るリーダーの育成ができているか。	0	4	18	7	3.1
6		多様性を尊重し差別や偏見をなくす指導をしているか。	0	1	19	9	3.28
7		生活班を基盤とした、組織的な委員会・係・当番活動が充実しているか。	0	6	18	5	2.97
8		生徒相互の思いや考えを伝え合い、理解し合う場をつくったり、方法を工夫したりしているか。	0	6	21	2	2.86
9	主体的で共感的で深い学びのある授業の創造	学習習慣の定着と自分たちで授業を創る意識はつくりだせているか。	0	6	20	3	2.9
10		生徒が活動したくなるように導入を工夫しているか。	0	5	21	3	2.93
11		生徒が対話的に学ぶ学習集団の育成と指導・支援の工夫をしているか。	0	1	24	4	3.1
12		深い学びを生み出すための工夫ができているか。	0	8	19	2	2.79
13		GIGAスクール構想に基づくICT機器の効果的な活用推進ができているか。	0	5	20	4	2.97
14		主体的に取り組む家庭学習の指導ができているか。	0	15	13	1	2.52
15	生徒を支える指導・支援の充実	誰もが、よさも弱さも併せもつ、かけがえのない存在であるという受け止めができているか。	0	3	23	3	3
16		生徒の言葉に傾聴し、言動の背景や思いに心を馳せる共感的理解ができているか。	0	3	23	3	3
17		確実な報告による情報共有と、生徒に軸足を置く明確な方針に基づいた組織的な指導・対応ができているか。	0	4	20	5	3.03
18		新たな不登校を生まない指導と対応の工夫改善、連携を密にした教育相談体制ができているか。	0	6	19	4	2.93
19		インターネットやSNS等の使用に係る情報モラル教育の推進ができているか。	0	10	17	2	2.72
20		いじめや虐待の可能性を常に視野に置いた、日常の実態把握ができているか。	0	3	21	5	3.07
21	総合的な学習の時間を中心とした、キャリア教育の推進ができているか。	0	4	20	5	3.03	
22	保護者・地域・幼保小との連携強化	地域ボランティア活動への積極的な協力による地域・社会貢献ができているか。	0	10	16	3	2.76
23		PTA家庭教育「わが子を認めるWeek」、地域依頼「すてきな若者Box」の取組は生徒や保護者を育成しているか。	1	14	11	3	2.55
24		地域の教育力を活用する、学校運営協議会(コミュニティ・スクール)の設置準備はできているか。	0	5	21	3	2.93
25	職場環境の向上	誰もがよさも弱さもあることを踏まえた、「やりがい」のもてる職場となっているか。	0	8	18	3	2.83
26		家庭訪問の廃止など、業務の見直しによる働き方改革は推進できているか。	2	7	15	5	2.79
27		学年を基盤としつつ、他学年との情報共有、協力・支援ができているか。	0	8	17	4	2.86

★自由記述(1~27の番号を記入し、記載してください。)

2. 15 良さみつけを中心に活動できている。

11 対話的に学ぶ学習集団は、だんだん育ってきていると思う。(3年生)

13 任せて使わせることができず、あまり積極的に活用していなかった。

14 家庭学習については難しい。一律の課題がよくないと思うが、見届けることができるかどうか。

19 情報モラル教育をもっと早めにやるべきだった。

26 働き方改革については少しずつ進んでいると思う。さらに進めていけるとよい。

26 まだ(もっと)日課や行事の取組等で、変えなければならないところがある。

○ 今年は病院へ通わなければならないことが多く、時間割作成などの面で多くの配慮をしていただきました。学年間も何かあるとすぐに相談できる体制があり、本当に助けていただいた1年だったと思います。職員も様々な事情を抱えながら働いているので、これからもどの立場の人でも働きやすい職場であるといいなと思います。

△ プラスバンドクラブの活動時間・活動の仕方についてどう説明をするのか。

△ ○○教育といわれるものを推進するにあたり、日常の業務が多すぎる。会議などは減ったが、対話する時間がなく、管理職からのトップダウンで直前に知ることが多く困った。共感的な対話ができていると感じる。職員の心のゆとりがないことも考えられるが、一方的な当たり前という感覚で高圧的に関わる先生方もいると感じる。

△ 職員室がとてもうるさいと感じるときがある。

△ 今年度は授業をカットすることが多かった。授業は大切にしたい。

△ 急な予定変更が多かった。事前に配付してある予定をよく見て、直前の予定変更はなくしたい。

★ 新しい運営組織に向けて、委員会の数を1つ減らしたい。

★ 教科係会は委員会と同じ時間に行う。

★ 委員会は月1回。

★ 6月と11月の定期テストをなくし、単元テストで評価をしていく。6月の部活動強化週間や11月に合唱祭ができる。12月は進路事務を進めることができる。